

## 令和8年度大田区総合防災訓練の実施方針について

## 1 実施目的

- (1) 首都直下地震（都心南部直下地震）や大規模な風水害の発生を想定し、発災時  
に取るべき正しい行動や在宅避難の重要性について、広く区民に対して啓発し、  
地域の防災力の底上げを図るとともに、地域・区・関係機関等の連携強化を図  
る。
- (2) 地域訓練では対策や検証が難しい課題に対して、区と地域が連携して実践的な  
訓練を実施することで、現行の危機管理体制を検証するとともに、検証結果を大  
田区地域防災計画へ反映する。

## 2 令和7年度総合防災訓練実施内容

## (1) 糀谷地区

- ア 要配慮者スペース訓練（要配慮者の受け入れや資機材の展示等）
- イ 体験型訓練（初期消火訓練や応急救護訓練、災害時伝言ダイヤル等）
- ウ 展示・広報（協力機関車両や資機材の展示等）

## (2) 蒲田東地区

- ア 物資輸送訓練（避難所への物資輸送、受領、運搬方法の確認等）
- イ 外国人対応訓練（やさしい日本語講座等）
- ウ 体験型訓練（応急給水栓の使用や初期消火訓練等）

## 3 令和8年度総合防災訓練実施内容（案）

## (1) 検証課題：マンションの防災対策

実施予定地区：久が原地区

災害時におけるマンション特有の被害や居住継続のための各自の備えについて理  
解を深め、平時からのマンション居住者同士や近隣住民との共助に必要なコミュ  
ニティづくりの重要性について、訓練を通じて認識する。

## (2) 検証課題：避難所 DX

実施予定地区：池上地区

防災アプリやマイナンバーカード等のデジタル技術を活用した新たな避難所受付  
について、操作手順や避難者名簿の活用について訓練を実施する。

## 4 その他

訓練実施地区以外にも課題や成果を共有するため、訓練の様子を動画撮影し、区ホ  
ームページ等で公開予定。